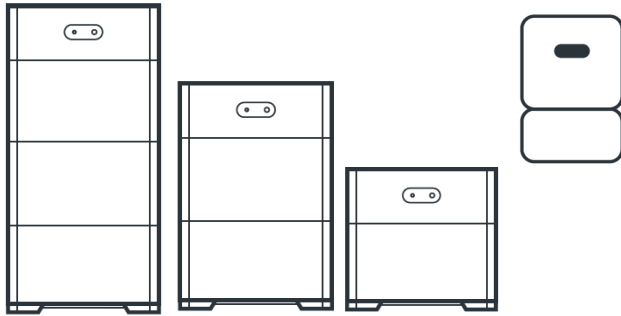


型番: 4.95-5-DM (-L), 4.95-10-DM (-L), 4.95-15-DM (-L)



本ガイドはお客様向けの住宅用蓄電システムの安全と使用に関する注意と使い方の説明となります。

販売店・施工店様はユーザーマニュアルを必ずご確認ください。

<製品に関するお問い合わせ>

DMMハイブリッド蓄電システム専用お問い合わせ窓口

0120-527-809 (フリーダイヤル)

受付時間: 年末年始除く全日9:30-17:00

1. 安全と使用に関する注意

危険

- 緊急停止や故障などの場合は販売店に連絡し、必要な指示を受けてください。指示があるまで蓄電システム(蓄電池ユニット、パワーコンディショナ、データ収集装置/以下「本システム」とします)に近づかないでください。
- 専門の技術業者以外には本システム扉を開けないでください。
- 生命に関わる機器(医療機器等)には絶対に接続しないでください。電池残量の不足等により、事故につながるおそれがあります。
- 蓄電システムを分解、改造、塗装しないでください。
- 本システムの変形・割れ目・異音が発生した場合は販売店にご連絡ください。

警告

- 本システムに水をかけたり、上に乗ったり、物を置いたり、部品を取り外したりしないでください。
- 高温による火災を防ぐために蓄電システムの吸気口や排気口、配線口、の通気口を塞がないようにしてください。また、吸気口や排気口、配線口に触ったり、手や物を入れたりしないでください。
- 災害発生時や雷鳴時には蓄電システム本システム・ケーブル・に触れないでください。
- ケーブル類が破損するような状況で使用しないでください。破損したまま使用した場合、感電・ショート・火災の原因となります。
- 子供を本システムの周囲で遊ばせたり、子供に触らせたり操作させたりしないでください。
- 本システムへの薬剤の散布はしないでください。
- 本システムに接続されているアース線は外さないでください。
- 人為的に本システムを蹴ったり物をぶつけたり強い衝撃を与えないでください。
- 無線機など高周波機器に近づけないでください。

注意

- 本システムに冷氣や蒸気をあてたり、火気を近づけたりしないでください。
- ご家庭以外でご使用される場合は、事前に販売店にご相談ください。

- ご契約アンペア数[A]または容量[kW]が変更になった場合は、販売店に設定変更の依頼をしてください。
- 本システムにスプレー(殺虫剤、整髪料、カセットコンロ用ガス等)をかけないでください。
- 本システムの取外し、移設、廃棄等を行う場合は、専門技術を要するため、販売・施工店までご相談ください。
- 蓄電システムは待機状態でもシステム維持のために蓄電システムに蓄えられた電力を消費します。

お願い

- 本システムはご使用いただく前に、設置工事や系統連系接続工事などが必要です。本システムは、可搬式蓄電システムまたはポータブル電源ではありませんので、ご注意ください。設置工事は販売店までご相談ください。
- 病院・診療所の医療用機器には絶対に使用しないでください。また、家庭用の医療用機器について本システムにより蓄電した電気を、停電等の非常時に使用しないでください。
- 本システムは無停電電源装置(UPS)ではありませんので、停電時の無瞬断切り替え機能は搭載していません。データのバックアップが必要な機器についてはUPSをご利用下さい。

設置について

- 本システムの設置にはインターネット環境が必須となります。
- 本システムを設置する壁や床が製品の重量に十分耐えられる場所に設置してください。
- 使用周囲温度-20~55℃です。
- 湿度が高い(95%以上)場所には設置しないでください。十分な放熱が行われるように乾燥した換気の良い環境に蓄電池を設置してください。
- 本システムの充放電中は最大29dB程度の運転音が発生します。設置環境によっては耳障りに感じる場合がありますので、寝室や隣家に近い場所などや音の反響しやすい環境など、騒音が気になる場所には設置しないでください。
- 自宅や近隣のアマチュア無線やラジオなどの受信に影響を与える可能性があります。予めご了承ください。
- 使用電力量が多いご家庭の場合、停電時にバックアップができない可能性があります。
- 出力は最大60Aのブレーカを取り付けます。ブレーカ容量を超えないように停電時にバックアップする特定負荷と、一般負荷に分割した工事を行うことがありますので、予め施工店様とご相談ください。
- 雨風などから保護された場所への設置や、蓄電池を覆うように日よけを設置することをお勧めします。

以下の場所に設置しないでください

- 強い赤外線、有機溶剤、腐食性ガスの発生する場所。
- 可燃性または爆発性のガスや煙が発生するおそれがある場所。
- 浸水のおそれがある場所。
- 本システム周辺温度が55℃以上になる場所。
- 無線機など高周波機器がある場所。
- 振動または衝撃を受ける場所。
- 鉄粉および有機材のシリコンなどを含む粉塵がある場所。
- 弊社規定の重塩害地域の屋外。
- 油煙が多い場所。
- 水や油の蒸気にさらされる場所。
- 標高が4,000mを超える高地。
- 静電気やノイズの多い場所。
- ホコリの多い場所。
- 日本国内仕様のため、日本国外では使用できません。

その他

- 本システムはリン酸鉄リチウムイオン電池モジュールを内蔵していません。使用済み製品の廃棄に際しましては、お買い上げの販売店までお問い合わせください。
- SII補助金を受けられた場合、法定耐用年数(6年間)は処分制限期間となり、期間内に処分する場合は、事前にSIIIに承認を得る必要が御座います。(SII 一般社団法人 環境共創イニシアチブ)

2. 運転について

本システムは、設定されたパラメータに従って自動的に運転・停止(太陽光発電の制御、蓄電池の充放電制御)を行います。

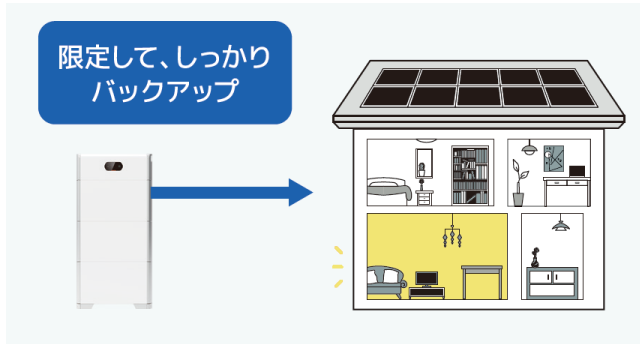
蓄電池から放電時に売電することを防ぐために、蓄電池からの放電時は常に家庭内の使用電力に比べて少なく放電するため、電力会社から少量の買電が発生します。負荷変動、太陽光発電量の変動により、蓄電池からの放電出力が完了するまでに少量の売電が表示されることがあります。

3. システム構成について

本システムは下記のいずれかの構成で設置されております。停電時の自立運転の切り替えは、通常自動で行われますが実際の構成はご販売店様にご確認ください。

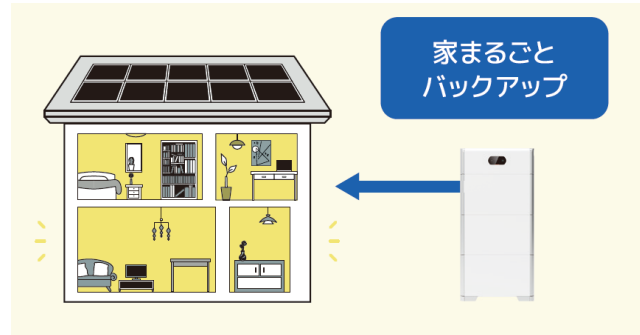
特定負荷型

停電時に予め配線された場所へ蓄電システムから100V電源が供給されます。あらかじめ選択した部屋に限定して電気を使用するため、電気の使い過ぎを防ぎます。



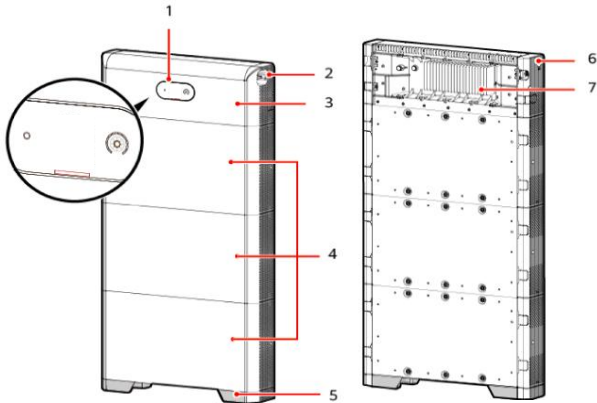
全負荷型

停電時に家全体へ蓄電システムから100V/200V電源が供給されます。エアコンやIH調理器等の200V機器にも対応。



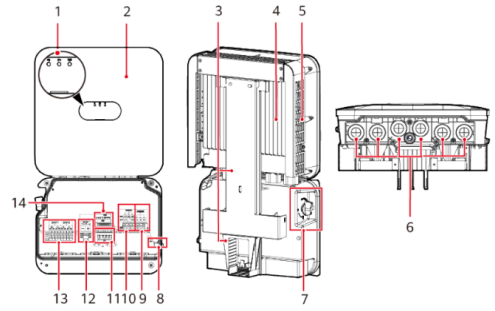
4. 外観

蓄電システム(DC-DCコンバータ、蓄電池ユニット)



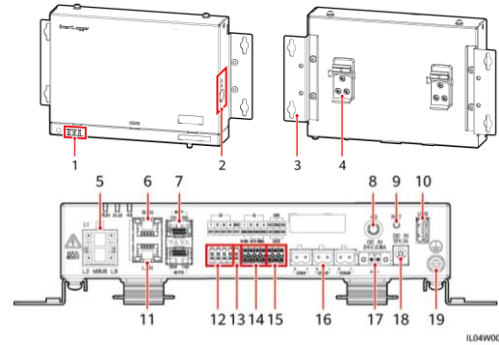
(1) LEDインジケータ	(2) DCスイッチ
(3) DC/DCコンバータ	(4) 蓄電池モジュール
(5) 床設置台	(6) 手動起動ボタン
(7) ヒートシンク	

パワーコンディショナ(PCS)



(1) LEDインジケータ	(2) フロントパネル
(3) 取り付け金具	(4) ヒートシンク
(5) 上部保護カバー	(6) 下部ケーブル穴
(7) DCスイッチ	(8) 接地点
(9) システム連系出力	(10) 自立運転出力
(11) CTアクセスポート	(12) 電池システム端子
(13) DC入力端子	(14) 通信・信号ポート

データ収集装置



(1) LEDインジケータ	(2) SIMカードスロット
(3) 取り付け金具	(4) ガイドレールクランプ
(6) GEポート(WAN)	(8) 4Gアンテナポート
(9) RSTボタン	(10) USBポート
(11) GEポート(LAN)	(16) COMポート
(18) 12V入力電源ポート	(19) 保護接地点
(5),(7),(8)(12)~(15),(17) 使用しません	

5. データ収集装置の再起動

システムが正常に稼働しているにも関わらず、通信異常などでFusionSolarアプリでの運転状況の確認ができなくなった場合や、SmartLoggerと直接スマートフォン等で接続する場合はSmartLoggerの再起動を試して下さい。

再起動の手順

1. 12V入力電源ポートの電源ケーブルを抜く
2. 10秒程度待つ
3. 再度12V入力電源ポートに電源ケーブルを差す

6. システムの手動停止と運転開始

故障などを除き、手動停止をさせる必要はありません。また、蓄電池は自然放電があるため長期間停止させた場合、過放電により故障する可能性がありますので、必要の無い限り手動停止は行わないでください。

手動での停止手順

1. パワーコンディショナが接続されているブレーカをオフにする
2. パワーコンディショナのDCスイッチをオフにする
3. 蓄電池のDCスイッチをオフにする

※残留電荷が残っている可能性があるため、停止後も5分間は充電部分に触れないでください。

手動での運転開始手順

1. パワーコンディショナが接続されているブレーカをオンにする
2. パワーコンディショナのDCスイッチをオンにする
3. 蓄電池のDCスイッチをオンにする

7. FusionSolarアプリの利用

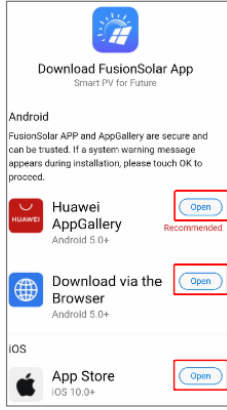
運転状態の確認、設定の変更はFusionSolarアプリから可能です

FusionSolarアプリのインストール



FusionSolar

お手持ちのスマートフォンよりQRコードを読み込みます。



「OPEN」をタップし、APPをインストールします。

←Android端末の場合1回タップし、その後セキュリティを許可してください。

←IOS(iPhone)の場合

FusionSolarアプリのログイン

設置工事店より所有者向けアカウントが提供されますので、提供されたユーザー名・パスワードにてログインします。



ホーム画面の見方

- ①現在の太陽光発電出力
 - ②現在の蓄電池残量
 - ③現在の蓄電池充放電量
 - ④電力会社に対する買電/売電量
 - ⑤現在の消費電力
 - ⑥ホーム画面
 - ⑦デバイス画面
 - ⑧アカウント画面
- 数値の更新は通常5分間隔となります



- ①適用される日付を変更、追加、削除できます。
- ②適用される時間帯を変更、追加、削除できます。
- ③適用される電気料金単価を設定できます。

9. 統計情報の確認

ホーム画面内の赤枠をタップすると、これまでの発電量や蓄電池の充電量、放電量、収益のグラフを日別、月別、年別、ライフタイムで確認が可能です。

日別: 5分単位のデータを日付毎に表示します。

月別: 1日単位のデータを月毎に表示します。

年別: 1ヶ月単位のデータを年毎に表示します。

ライフタイム: 1年単位のデータを設置からの年数分表示します。



画面を下にスクロールすると折れ線グラフでの運転実績、収益実績を確認できます。



8. 電気料金単価の設定方法

統計情報で確認できる収益は、電気料金設定により計算されます。「自分」→「発電所管理」→「電気料金の設定」をタップし→右上の「設定」をタップして買電、売電価格を設定します。現在ご契約の電気料金プランに合わせて、適用される日付、時間、kWh単価を設定ください。



10. 蓄電池情報の確認

ホーム画面内の赤枠をタップすると、蓄電池の本日の充電容量、放電容量や現在の充電量、出力、動作モードを確認できます。



11. デバイス管理画面

ホーム画面から赤枠をタップすると、デバイス管理画面に移動します。機器状態の詳細確認、機器設定の変更ができます。

- ①データ収集装置
- ②PCS(パワーコンディショナ)
- ③接続されたデバイス(蓄電池)



12. 蓄電池の停電時バックアップ容量の設定

停電時に備え通常時は使用しないバックアップ容量を「%」で設定ができます。デバイス管理画面から「PCS」→「…」→「機器パラメーター設定」をタップし、バックアップ容量SOCを設定し「確認」をタップして完了です。



13. 蓄電池の充放電下限、上限の設定

デバイス管理画面から「接続されたデバイス」→「Battery」→「…」→「機器パラメーター設定」とタップしていきます。



パラメーターの設定	
① 充電終了SOC (%)	100.0
② 放電終了SOC (%)	10.0
③ 電力システムからの充電	有効
④ 電力システムからの充電終了SOC (%)	100.0

- ①充電を終了する容量 (通常100%から変更しないでください。)
- ②放電を終了する容量 (自立運転時この容量以下は放電しないため、ご注意ください。)
- ③電力会社からの充電有効/無効
- ④電力会社から充電する場合の充電終了容量

14. 蓄電システムのモード

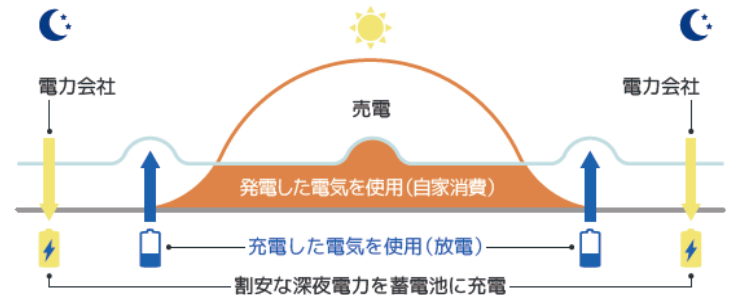
TOU(経済)モード

経済性も考慮した設定をしたい方向けのモードです。充放電の時間帯設定、余剰太陽光発電の優先運転を設定できます。

設定例①

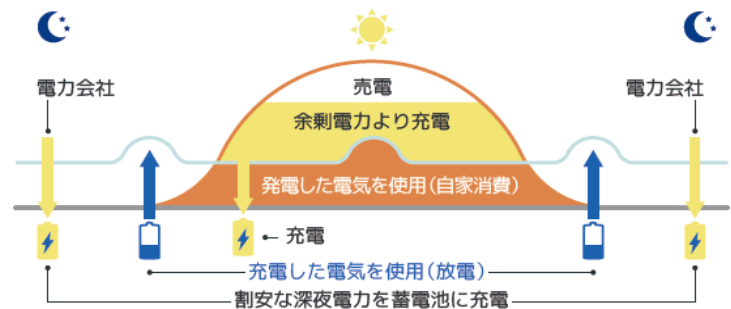
余剰電力の優先順位: 売電優先 / 電力システムからの充電: 有
太陽光発電の余剰電力を売電し、深夜の割安な電力を購入して充電を行うモードです。昼間の割高な電力の購入を抑え、電力料金を節約します。

※電気料金は契約プランによって異なります。
※蓄電池の充電/放電時間帯を設定する必要があります。



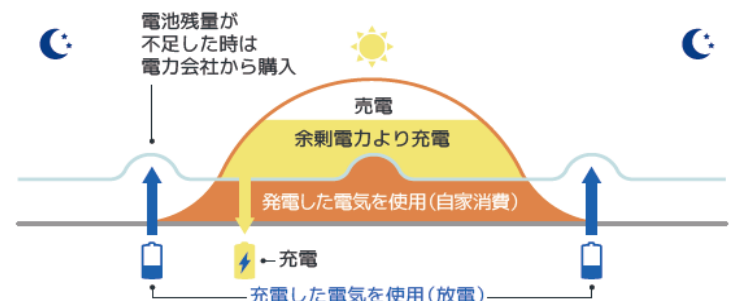
設定例②

余剰電力の優先順位: 充電優先 / 電力システムからの充電: 有
TOU(経済)モード内で、昼間は余剰電力を充電・夜間は電力システムの割安電力を充電する2サイクル設定もできます。そのほか、設定をカスタマイズすることで余剰電力を売電するか蓄電池へ充電を優先するか選択が可能です。



グリーンモード

太陽光発電した電気を家で使い、余った電気(余剰電力)を充電します。(さらに余った電力は売電します。)電力会社から購入した電気での充電はしません。日中に太陽光で発電する電気が少ない雨の日や夜間になると、充電した電気が使用(放電)されます。
※TOUモードとは異なり、放電時間等の設定項目はありません。



15. モードの設定

デバイス管理画面から「データ収集装置」→右上「…」→「パラメータの設定」をタップします。

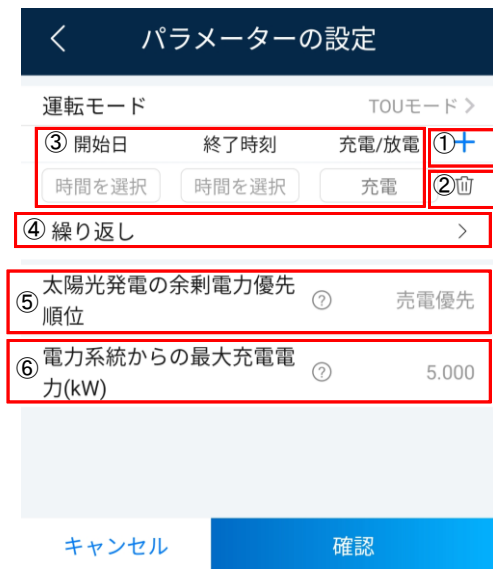
運転モードをタップして、グリーンモードかTOUモードを選択します。



グリーンモードの場合は設定項目はありませんので、「確認」をタップします。

TOU(経済)モードの場合は13. に進みます。

16. TOU(経済)モードの設定



- ①スケジュールの追加ができます。
- ②スケジュールの削除ができます。
- ③スケジュールの時刻、蓄電池操作が設定できます。
- ④スケジュールの繰り返しが設定できます。
- ⑤太陽光発電の余剰発生時に蓄電池に充電するか、売電するかを設定できます。
- ⑥電力会社から充電を行う際の最大電力を設定できます。※1

※1:理由が無い限り設置工事の際に設定された数値から変更することは推奨しません。標準的な推奨値は2kWです。

17. LEDインジケータについて

運転状況は、機器LEDインジケータで簡易的な判断が可能です。詳細はFusionSolarにて確認することができます。

点滅の定義

- ・ゆっくり点滅:1秒間点灯し、1秒間消灯
- ・すばやく点滅:0.2秒間点灯し、0.2秒間消灯

蓄電池LEDインジケータの表示

ステータス	説明	
	点灯箇所	
緑色で点灯	緑色で点灯	運転モード
緑色でゆっくり点滅	緑色でゆっくり点滅	待機モード
消灯	消灯	休眠モード
赤色ですばやく点滅		DC/DCコンバータに関するアラーム
	赤色ですばやく点滅	蓄電池モジュールに関するアラーム
赤色で点灯		DC/DCコンバータの故障
	赤色で点灯	蓄電池モジュールの故障

ステータス	説明
	電池残量のインジケータ
緑色で点灯	電池残量を表示しており、バー1本が10%を表します。
赤色で点灯	最初の3本のバーが、蓄電池モジュールの故障数を表しています。

パワーコンディショナLEDインジケータの表示

ステータス		説明
LED1 	LED2 	点灯箇所
緑色で点灯	緑色で点灯	連系
緑色でゆっくり点滅	消灯	直流通電・交流未通電
緑色でゆっくり点滅	緑色でゆっくり点滅	直流通電・交流通電 (未連系)
オレンジ色で点灯	オレンジ色で点灯	自立運転モード
オレンジ色でゆっくり点滅	消灯	自立運転モードで待機状態
オレンジ色でゆっくり点滅	オレンジ色でゆっくり点滅	自立運転モードで過負荷状態
消灯	消灯	直流未通電・交流未通電
赤色ですばやく点滅		直流側に関するアラーム
	赤色ですばやく点滅	交流側に関するアラーム
赤色で点灯	赤色で点灯	故障
LED3 		点灯箇所
緑色ですばやく点滅		通信中
緑色でゆっくり点滅		携帯端末の接続
消灯		その他

SmartLoggerLEDインジケータの表示

運転インジケータ(RUN)状態	説明
消灯	SmartLoggerは起動していません
ゆっくりと緑点滅	FusionSolarと正常に通信しています
すばやく緑点滅	FusionSolarとの通信が遮断されています
アラーム/保守インジケータ(ALM)状態	説明
消灯	アラーム/進行中保守はありません
ゆっくりと赤点滅	システムで警告アラームが発生しています
すばやく赤点滅	システムで一般アラームが発生しています
赤点灯	システムで重要アラームが発生しています
ゆっくりと緑点滅	ローカル保守が進行中です
すばやく緑点滅	ローカル保守が失敗、またはアプリへの接続をセットアップすることになります
4Gインジケータ(4G)状態	説明
消灯	4Gネットワーク機能が有効になっていません
ゆっくりと緑点滅	4Gネットワークによる接続が成功しました
すばやく緑点滅	4Gネットワークによる接続されていないか、失敗しています

18. トラブルシューティング

アラームの重要度に応じて下記の状態となります。対応方法の詳細はユーザーマニュアルをご確認ください。

- 重要: シャットダウンモードに入り運転を停止します。
- 一般: 一部故障が発生していますが、引き続き運転を継続しています。
- 警告: 外部要因により機能が制限されています。

アラームID	内容	アラームの種類	トラブルシューティング
2001	ストリング入力電圧が高くなっています。	重要	繰り返しアラームが発生する場合、アラームIDを控えてご販売店様にご連絡ください。
2002~2003	DCアーク故障	重要	
2011	ストリング逆接	重要	
2012	ストリング電流逆潮流	警告	
2013	ストリング電力異常	警告	
2014	入力ストリング対地高電圧	重要	太陽光発電パネルが日陰になっていないか確認してください。日陰になっておらず繰り返しアラームが発生する場合ご販売店様にご連絡ください。
2015	太陽光発電ストリング切断	警告	
2021	AFCI自己診断失敗	重要	パワーコンディショナが接続されているブレーカと、パワーコンディショナのDCスイッチをオフにして、5分後にこれらのスイッチをオンにします。アラームが消えない場合、アラームIDを控えてご販売店様にご連絡ください。
2031	電力系統相線-PE間短絡	重要	繰り返しアラームが発生する場合、アラームIDを控えてご販売店様にご連絡ください。

アラームID	内容	アラームの種類	トラブルシューティング
2032	電力系統停電	重要	電力系統の停電を検知しました。停電から復電したにも関わらず繰り返しアラームが発生する場合、アラームIDを控えてご販売店様にご連絡ください。
2033	電力系統不足電圧	重要	電力系統の異常を検知しました。異常が解消されると自動的に復旧します。異常が無いにも関わらず繰り返しアラームが発生する場合、アラームIDを控えてご販売店様にご連絡ください。
2034	電力系統過電圧	重要	
2035	電力系統電圧不均衡	重要	
2036	電力系統過周波数	重要	
2037	電力系統不足周波数	重要	
2038	不安定な電力系統周波数	重要	
2039	出力過電流	重要	
2040	出力DC成分の上限閾値超過	重要	
2051	残留電流異常	重要	繰り返しアラームが発生する場合、アラームIDを控えてご販売店様にご連絡ください。
2061	接地異常	重要	
2062	低絶縁抵抗	重要	換気状態が悪い場合や、周囲温度が上限閾値を超えている場合、換気と放熱をしっかりとできるようにしてください。
2063	過熱	一般	
2064	設備異常	重要	パワーコンディショナが接続されているブレーカと、パワーコンディショナのDCスイッチをオフにして、5分後にこれらのスイッチをオンにします。アラームが消えない場合、アラームIDを控えてご販売店様にご連絡ください。
2065	アップグレードの失敗かバージョンの不一致	一般	アップグレードを再度実行してください。アップグレードが何度も失敗する場合、アラームIDを控えてご販売店様にご連絡ください。
61440	フラッシュ故障	一般	パワーコンディショナが接続されているブレーカと、パワーコンディショナのDCスイッチをオフにして、5分後にこれらのスイッチをオンにします。アラームが消えない場合、アラームIDを控えてご販売店様にご連絡ください。
2067	電力収集器故障	重要	繰り返しアラームが発生する場合、アラームIDを控えてご販売店様にご連絡ください。
2068	バッテリー異常	一般	AC出力スイッチ、DC入力スイッチ、蓄電池モジュールスイッチをオフにします。5分後に蓄電池モジュールスイッチ、AC出力スイッチ、DC入力スイッチの順にオンにします。アラームが消えない場合、アラームIDを控えてご販売店様にご連絡ください。
2069	バッテリー逆接続	重要	繰り返しアラームが発生する場合、アラームIDを控えてご販売店様にご連絡ください。
2070	独立運転(能動)	重要	電力系統の異常を検知しました。異常が解消されると自動的に復旧します。異常が無いにも関わらず繰り返しアラームが発生する場合、アラームIDを控えてご販売店様にご連絡ください。
2071	独立運転(受動)	重要	
2072	瞬時AC過電圧	重要	電力系統の電圧が高くなっています。検出レベルの変更には電力会社との協議が必要となるため繰り返しアラームが発生する場合、アラームIDを控えてご販売店様にご連絡ください。
2075	周辺機器ポート短絡	警告	繰り返しアラームが発生する場合、アラームIDを控えてご販売店様にご連絡ください。
2077	非連系出力過負荷	重要	自立運転の運転可能電力量を超えていないか確認してください。繰り返しアラームが発生する場合、アラームIDを控えてご販売店様にご連絡ください。
2080	PVモジュール設定の異常	重要	繰り返しアラームが発生する場合、アラームIDを控えてご販売店様にご連絡ください。
2082	グリッドタイ/オフグリッドコントローラ異常	重要	AC出力スイッチ、DC入力スイッチ、蓄電池モジュールスイッチをオフにします。5分後に蓄電池モジュールスイッチ、AC出力スイッチ、DC入力スイッチの順にオンにします。アラームが消えない場合、アラームIDを控えてご販売店様にご連絡ください。
2083	内部ファン異常	重要	パワーコンディショナが接続されているブレーカと、パワーコンディショナのDCスイッチをオフにして、5分後にこれらのスイッチをオンにします。アラームが消えない場合、アラームIDを控えてご販売店様にご連絡ください。
2088	DC保護ユニットの異常	重要	パワーコンディショナのLED1インジケータが点灯している場合は、日が沈むまで待ってから、消灯している場合はそのまま、パワーコンディショナが接続されているブレーカと、パワーコンディショナのDCスイッチをオフにして、5分後にこれらのスイッチをオンにします。アラームが消えない場合、アラームIDを控えてご販売店様にご連絡ください。
2089	ELユニット異常		パワーコンディショナが接続されているブレーカと、パワーコンディショナのDCスイッチをオフにして、5分後にこれらのスイッチをオンにします。アラームが消えない場合、アラームIDを控えてご販売店様にご連絡ください。
2090	有効電力スケジューリング指示の異常	重要	繰り返しアラームが発生する場合、アラームIDを控えてご販売店様にご連絡ください。
2091	無効電力スケジューリング指示の異常	重要	
2092	CTケーブル接続の異常	重要	
2093	DCスイッチ異常		DCスイッチがONになっているか確認してください。繰り返しアラームが発生する場合、アラームIDを控えてご販売店様にご連絡ください。
3000	低い蓄電池モジュールDC入力バス電圧	重要	AC出力スイッチ、DC入力スイッチ、蓄電池モジュールスイッチをオフにします。5分後に蓄電池モジュールスイッチ、AC出力スイッチ、DC入力スイッチの順にオンにします。アラームが消えない場合、アラームIDを控えてご販売店様にご連絡ください。
3001	蓄電池モジュール電力制御モジュールの異常	重要	
3002	蓄電池モジュール電力制御モジュールの過熱	一般	換気状態が悪い場合や、周囲温度が上限閾値を超えている場合、換気と放熱をしっかりとできるようにしてください。
3003	蓄電池モジュール電力制御モジュールのヒューズ切れ	重要	AC出力スイッチ、DC入力スイッチ、蓄電池モジュールスイッチをオフにします。5分後に蓄電池モジュールスイッチ、AC出力スイッチ、DC入力スイッチの順にオンにします。アラームが消えない場合、アラームIDを控えてご販売店様にご連絡ください。
3004	蓄電池モジュール電力制御モジュールの逆接続	重要	
3005	蓄電池モジュール電力制御モジュールのDCスイッチOFF	重要	
3006	蓄電池モジュール拡張モジュールの異常	重要	
3007	蓄電池モジュール拡張モジュールのケーブル切断	重要	
3008	蓄電池モジュール拡張モジュールの過熱	一般	換気状態が悪い場合や、周囲温度が上限閾値を超えている場合、換気と保温をしっかりとできるようにしてください。
3009	蓄電池モジュール拡張モジュールの温度低下	一般	周囲温度が正常になった後もアラームが消えない場合、アラームIDを控えてご販売店様にご連絡ください。
3010	蓄電池モジュール拡張モジュールの短絡	重要	AC出力スイッチ、DC入力スイッチ、蓄電池モジュールスイッチをオフにします。5分後に蓄電池モジュールスイッチ、AC出力スイッチ、DC入力スイッチの順にオンにします。アラームが消えない場合、アラームIDを控えてご販売店様にご連絡ください。
3011	蓄電池モジュール拡張モジュールの電圧低下	警告	太陽光が十分である、または電力会社からの充電が許容される場合、蓄電池モジュールは、パワーコンディショナが動作しているときに充電できます。
3012	蓄電池モジュール電力制御モジュールの並列通信の異常	重要	AC出力スイッチ、DC入力スイッチ、蓄電池モジュールスイッチをオフにします。5分後に蓄電池モジュールスイッチ、AC出力スイッチ、DC入力スイッチの順にオンにします。アラームが消えない場合、アラームIDを控えてご販売店様にご連絡ください。
3013	蓄電池モジュール拡張モジュールの通信異常	重要	